

# 「ふくしま。GAPチャレンジセミナー2025」開催要領

令和6年12月12日  
福島県環境保全農業課

## 1 目的

県内の農業者や関係者を一堂に参集し、実需者側から、フードサプライチェーンの安全性の確保におけるGAPの位置づけや期待感、持続可能な産地との連携について情報提供をいただくことで、GAPの取組を通じた産地育成への理解を深める機会とする。

また、先駆的にGAPを実践する法人や団体が認証を取得した動機とその効果についての事例等を紹介いただき、GAP認証農場におけるより効果的な実践への手がかりとし、より一層のGAPの普及と拡大につなげることを目的とする。

## 2 主催 福島県、福島県農業協同組合中央会

## 3 後援 農林水産省

## 4 開催日時 令和7年1月22日（水） 13:30～16:10

## 5 会場 ビッグパレットふくしま コンベンションホールB （福島県郡山市南二丁目52）

## 6 セミナー内容

(1) 挨拶(予定) 福島県農林水産部長、福島県農業協同組合中央会常務理事

(2) 基調講演（講演45分、質疑応答10分）

講師：株式会社モスフードサービス

アグリ事業グループ グループリーダー 近澤 太輔氏

講演タイトル：株式会社モスフードサービスの取組

(3) 事例報告（講演30分、質疑応答10分）

講師：いわき小名浜菜園株式会社 代表取締役 石田 信一郎氏

講演タイトル：GAPで「四方よし」の経営実践

(4) なすびのリアルGAP探検隊（40分）

進行：タレント・なすび氏、深野健司氏（ラジオ福島アナウンサー）

話し手：南郷トマト生産組合（南会津町、トマト・JGAP 団体認証）

大友農園（福島市、さくらんぼ、もも、りんご・JGAP）

NPO 法人あたご（南会津町、だいこん、とうもろこし、

ブルーベリー、大豆・FGAP）

講演内容：GAP取得のメリットの謎を解く

## 7 参集範囲

農業者、実需者、農業協同組合、市町村、農業高校・農業短期大学校生、  
県関係者等（200名）

## 8 参加費 無料